

許可番号	倫-761
研究課題名	循環器領域における慢性腎臓病患者に対する高尿酸血症治療薬の導入に関する後ろ向き調査
診療科	薬剤科
研究責任者	山下 功祐
資料・情報の管理責任者	山下 功祐
研究の目的と方法	フェブリクの添付文書改定を機に当院循環器領域において高尿酸血症に対する治療薬として、アロプリノール(ALL)が多く用いられるようになり、慢性腎臓病(CKD)患者に対する投与例も多く見受けられるようになった。しかし、CKD患者に対するALLの投与に際して薬効が発現しづらいことが知られており、また、添付文書では副作用の発現に注意するように喚起されている。そこで我々は当院循環器領域における高尿酸血症治療薬の投薬歴を追跡することで処方推移を明らかにし、薬学的管理の必要性を確認するとともに、CKD患者を対象としてALLを投与した際の尿酸値の変化、および、副作用の発現頻度と重症度を明らかにし、薬学的管理の妥当性を向上させることを目的として後ろ向き調査を行う。
利用、又は提供する試料・情報の項目	①研究対象者基本情報：年齢、性別、基礎疾患名 ②検査値：AST、ALT、Cre、UA、Na、K、WBC、Hb、Plt ③治療経過：皮膚疾患、ステロイド投与の有無等
研究対象者	順天堂大学医学部附属静岡病院に西暦2019年4月1日～西暦2020年3月1日までの間、入院中に循環器医から高尿酸血症薬を処方された患者
研究対象期間	西暦2019年4月1日から西暦2020年3月1日の間
利用する者の範囲	当院のみで実施
個人情報の取扱いについて	使用するデータは、個人情報が特定されないよう匿名化に十分配慮して扱います。 研究成果が公表される場合にも、患者さんが特定できるような情報が公表されることはありません。
お問い合わせ先	該当する研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報を利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。 順天堂大学医学部附属静岡病院 薬剤科 電話：055-948-3111(代表) 研究責任者：山下 功祐